

まちづくり通信



準備組合としての活動も、まもなく1年が経とうとしています。コロナ禍で、活動もままならない中ではありますが、再開発も皆様のご協力により着実に事業実現へと歩みを進めています。これからも、準備組合のことや事業のことなど、何かありましたらお気軽に理事までご相談ください。

わたしたちのまちづくりの参考にしたい ～魅力あるまちづくりの例～

【愛知県岡崎市 籠田公園 (KAGODA PARK)】

令和元年7月にリニューアルオープンした公園内には様々な設備があり、幅広い楽しみ方ができる場所になっています。

シンボルとなっている芝生広場を中心に、東と北に縁台ステージがあり、キッチンカーが置けるスペースや複合遊具や噴水などがあり、大人も子どもも楽しめる空間になっています。

歩道にもイスやテーブルが置いてあってちょっと休めたり、路面標示によって車が減速するようになっていて、人が歩きやすい街並みになっています。

この公園のいいところ・エッセンスを取り入れて瑞浪のまちづくりの参考にできるといいですね。



すっきりとしたデザインの 歩きやすい街並み

サインや広告、植栽や景観づくり、デザインも、まちづくりには重要です



定期的に大きなイベントが開かれ、いつもはキッチンカーが出店しています

気持ちの良い芝生広場

瑞浪駅前にも広場が計画されています。人々が憩える場所がすぐそばにあるのは魅力ですね！



VOICE 2 ～まちの声～

瑞浪駅前を元気にしたい！まちの方のご意見を紹介します

今回は、Mビルを運営されている合同会社おひさまの藤井真也さんです。

瑞浪駅周辺に「多世代が交流できる空間」を作れるのか？Mビルはその可能性について社会実験を進めながら、まちづくりの拠点として様々な方にご利用いただいています。

私たちは昨年5月から運営を任されて、館内に「life design おひさま」というケアマネジャーの事務所も併設しています。これまで、テイクアウト弁当の販売イベントや瑞浪エキマエ縁日、Mマーケットなどのマルシェを複数回開催してきました。一日に3,000人近い集客のあったイベントもあって、コロナ禍でも魅力的なイベントであれば大勢の方が来て下さることが分かり、駅周辺まちづくりの可能性を感じています。



日常ではフリースペースを有料で貸出していて、定期的にイベント出店して下さる方が増えてきました。駅前では平日に日替わりでキッチンカーが出店しています。学校帰りの小学生たちがMビル前の出店カレンダーをチェックしてから、楽しそうにキッチンカーへ向かうのを見ると、駅前の日常風景が変わってきた実感が持て嬉しく思います。



まちづくり講座 皆様の疑問を解決します！ Q 再開発に参加するメリットはあるの？

A 個人で家を建て替えるのは大変です。再開発だとお金や手間の部分で個人の負担が少なく済む場合が多く、参加するメリットは大きいです。

メリット

まとまった区域で開発するので、素敵なまち並みや、きれいな建物に変わる。
＝地域全体の魅力があがる。



メリット

多くの人が喜ぶようなまちにしたいという、公共的な意味合いがあるので、個人が住む共同ビルの建設であっても、共用部分等に国・県・市からの補助金が出る。

補助金



メリット

等価交換で新しい建物の部屋が取得でき、費用負担が原則いらない。新たに床を取得する場合も、有利な値段で買うことが出来る取り決めもできる。



メリット

築年数が経っていて、今売っても価値が低いかもしれない建物もきちんと資産として評価する仕組みとなっている。



メリット

法定事業のため、税の減免が活用でき、権利床の取得分については所得税・法人税、取得税、登録免許税などの税負担はない。



メリット

再開発に合わせて資産を売却することが可能。資産活用の選択肢が広がる。



デメリット

共同ビルなので、自分の都合で建て替えができない。

デメリット

等価交換の新しい部屋は、マンションの一室といった区分所有建物に限定される。

準備組合の活動

- ・3月17日(火) 11時前後 市議会傍聴 総合文化センター3階講堂
アドバイザーである樋田議員が再開発のことを議会で取り上げます。私たちの取り組みへの熱意を議会に伝えるためにも、時間のある方は理事と一緒に傍聴に行きましょう！※場所は市役所ではないので注意してください。
- ・4月14日(木) 19:30～ 総会・勉強会 地域交流センターときわ
1年に一度の総会を開催します。現在の事業進捗状況などの勉強会も同時にやります。みなさん、ぜひご家族でご参加ください！

